

様式 4

令和 6 年度第 3 回 富士見市公民館運営審議会(南畑地区) 議事録						
日 時	令和 7 年 2 月 2 0 日 (木)		開会 午後 3 時 閉会 午後 4 時 4 5 分			
場 所	南畑公民館 視聴覚室					
出 席 者	委 員	新井委員	坂間委員	長堀委員	大竹委員	
		○	—	○	○	
	事 務 局	落合公民館長、林主査 (再任用)				
公 開 ・ 非 公 開	公開 (傍聴者なし)					
会議次第	開会 あいさつ 議題 (1) 令和 6 年度南畑公民館事業報告及び事業評価について (2) 令和 7 年度南畑公民館運営方針 (案) について (3) 各種事業の開催予定 (4) その他 次回日程 閉会					
会議資料	・ 令和 6 年度南畑公民館事業報告 ・ 令和 6 年度「富士見の公民館」事業評価担当一覧 ・ 令和 7 年度南畑公民館運営方針 (案) ・ 第 3 9 回南畑ふるさとまつり チラシ ・ なんばた学級だより 2 月号					

議 事 内 容

議 題（進行：新井議長）

（１）令和６年度南畑公民館事業報告及び事業評価について

○資料に基づき館長から概要説明

〔質疑・意見等〕

委員：多目的ホールを使ったイベント時に避難経路の案内があったが、多目的ホールの非常口表示について伺う。

事務局：多目的ホールはサイドの扉２カ所から直接中庭に避難できる。誘導灯や誘導標識に不具合はないが、利用人数が多い場所のため分かりやすい案内に努めたい。

委員：もちつき交流会は食べ物を提供する観点から、事前申込みや当日の名簿記入などがあると万一のときに参考になることもあるのではないかと。

事務局：主催のまちづくり協議会に要望として伝える。

委員：公民館の学習スペースとしての利用状況について伺う。

事務局：夏休みなどに子どもたちの学習スペースとして図書コーナーを提供している。少人数ではあるが利用があり、日常でも利用者がある。

委員：学習できる静かな環境整備も必要だが、子どもたちの放課後の遊びの場を提供することも大事と感じる。

事務局：出張所が併設し、利用者が様々な目的で来館する公共施設のため、施設の利用状況を見ながら、多目的ホールの開放や中庭で遊ぶよう声掛けするなど子どもの居場所づくりを工夫している。

委員：南畑地域は緑が多く自然豊かなイメージがあるが、田畑が多く子どもたちが遊べる公園や広場は以外と少ない。大人にとっても公園デビューできるような身近に憩える場所は少ないのではないかと。

事務局：地域内のびん沼自然公園や難波田城公園、第２運動公園を活用しながら各種事業を実施している。今後は子ども自主企画クラブの怪皆亭でも、びん沼自然公園を活用して取り組める内容を検討する。

○令和６年度「富士見の公民館」事業評価について、担当者（案）を提示したところ、了承された。

（２）令和７年度南畑公民館運営方針（案）について

○資料に基づき館長から概要説明

（３）各種事業の開催予定

○資料に基づき館長から概要説明

（４）その他

○全体公民館運営審議会に提案する協議テーマについて

[質疑・意見等]

委員：人口数の多い団塊世代の高齢化が進んでおり、活動の担い手となる後継者が見つからないのが現状ではないか。新しい若いメンバーが入っている団体があるかどうか。各団体の年齢構成や課題など実態把握が必要ではないか。

委員：公民館事業は子どもか、高齢者が対象で、大人向け事業が少ない。子育て世代は子どもの手が離れると仕事を始める人が多く、公民館活動から遠ざかってしまう。

事務局：若い世代は、サークル団体として公民館を拠点とせずに、気の合う仲間同士で趣味を楽しむ傾向があるのではないか。

委員：やりたいことがあれば直接プロに学ぶ若い世代も多いのではないか。

委員：情報交換はSNSでも出来るが、実際に集まり、話すことの楽しさを伝える仕掛けが必要ではないか。

委員：若い世代にどのように関心を持ってもらうか、後継者づくりや仕掛けづくりなどについて、協議テーマとして提案してはどうか。

事務局：南畑公民館でも若い世代の関心を引くような例えばビアガーデンの開催が考えられる。

委員：公民館の利用団体とコラボし、飲食できるとより集客が見込めるのでは。

委員：次回日程については、例年6月開催だが今後の進捗状況により事務局と日程調整し連絡する。